

日 時	2025 年 8 月 9 日（土） 10:00 ～ 12:00 天候：薄曇り
場 所	湿地、2 階交流スペース

講座・活動名	湿地モニタリング調査 & 観察園全樹木調査 毎月第 2 土曜定例
参加者	21 名（うち子ども 名） 構成： 講師 2 名、（環境局 1 名） NTT 西日本関西支店 10 名、エコボラ 8 名
講師名	鈴木真裕（大工大）、北川ちえこ*（エコボラの場合氏名に * 印をつける）
内 容	生き物調査、標本作製、データ入力、（報告書作成） 毎木調査準備
使用器材 資材・道具	（持参、借用等も含む）PC、大型モニタ、マイクロスコープ、調査用紙、たも網、金魚網、バケツ、バット、タッパ、スポイト、エチルアルコール、バイアル瓶、ピンセット、古新聞紙、ラベル用中性紙、ケント紙、クリアポケット、タックラベル、水性のり、もんどり、鯉節、きな粉、昆布、乾椎茸
振り返り エコボラ通信に掲載することがあります。	・湿地周囲のアレチヌスビトハギは、先月もある程度刈り込んでいたが、再び繁茂し広がっているため、これを選択的に刈ることにした ・湿地の石組みが見えなくなっているため、見える程度に外側を刈り込んだ ・タイワンシジミが湿地で初めて出たが、過去に水路に無許可放流されたゲンジボタルとカワニナに付着して繁殖したことがあったのと、鶴見緑地せせらぎでも大量に見つかったことがあったので、人為的な持ち込みに由来する非意図的侵入と思われる ・タイワンシジミの稚貝は、粘糸を出して付着するため、ポンプやホースの中などに滞留すると、詰まりや故障の原因にもなるので、注意するべきである ・水栓をいっぱい開けても、給水量がちよろちよとしか出ず、水栓から底に這わせているホース、立ち上がりの給水口に至る経路の詰まりが心配なので、もし池干しをするならば、ホースを引き上げて点検・清掃することを考えてもよい ・もんどりによる捕獲成果が出ているので、もんどりを増やし、4 個設置したい ・もんどり用の餌を粉状にしたほうが、誘引効果があるように思われるので、次回はコーヒーマイルを使用して、お茶パックに入れることにする ・もんどりを沈める時間を長くするほうが、効果が高いように思われるので、次回は前日の 9 月 6 日土曜日午後設置し、翌朝引き上げることにする
事務局への 伝達事項 次回案内等	★スケジュール変更について 9 月 13 日（土）は、ご都合により、9 月 7 日（日）10 時に変更 11 月 8 日（土）は、ECO 縁日と重なるので、11 月 9 日（日）10 時に変更

スタッフ氏名	活動内容	参加者氏名	活動内容
鈴木博司	実生樹木苗、アレチヌスビトハギ除去	（北川ちえこ）	植物調査、草刈
西田敏子	植物調査	（鈴木真裕）	動物調査
中谷憲一	動物調査	（環境局 1 名）	樹木調査連絡調整
田中伸二	動物調査	NTT 西日本 5 名	動物調査、樹木調査準備
竹原秀樹	植物調査		
渡辺喜代子	植物調査、草刈		
芝崎美世子	動物調査		
榎元慶子	選択的草刈		

いずれかに○→（○）裏面に図面、写真等を添付した （ ）裏面なし （ ）詳細はファイルで提出

湿地の状況 250809



北方向

給水中

水は濁っていた 給水は少量

南方向



湿地の状況 250809



北岸 250809

南岸250809



周囲の選択的草刈り

主にアレチヌスビトハギを制御
周囲の石組みが見えるように

石組み
250809



西岸 250809



湿地の生き物 250809



ミソソバ



アメリカカサプロウ



アオサギ

隣のハンゲショウの池に
アオサギがいた
湿地でも餌を探しに
きていると思われる
250809

湿地の生き物 250809



クビキリギス



ハネナガイナゴ



オオウンモンチバ



クマゼミ

アレチヌスビトハギにいた
(写真は草刈り鎌)

湿地の調査 250809



もんどの設置2か所（昆布ときな粉）
深いところ(南岸) 250809

アメリカザリガニの駆除 すくい採り調査



湿地の調査 250809



ソーティング 250809



もんどり
昆布 8個体
きな粉 16個体（カワリヌマエビ属4個体）

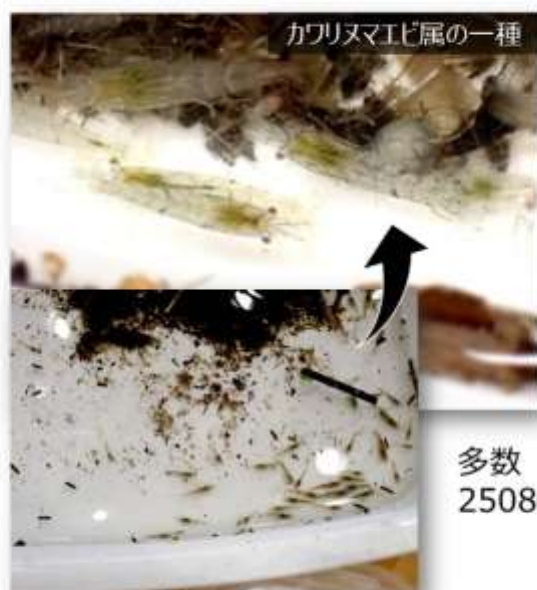
5回すくいとり 5個体（右）
その後の駆除 50個体（上）

湿地の調査 250809

アメリカザリガニの駆除



湿地の生き物 250809



湿地の生き物 250809



増えた
250809

湿地の生き物 250809



タイワンシジミは湿地では初出。
観察園水路では、過去に無許可放流された
ゲンジボタル幼虫とともに投入されたカワニナと、
それに付着していたと思われるタイワンシジミが
繁殖したことがあった。鶴見緑地のせせらぎでも
放流され、拡散しているかもしれない。
ポンプ詰まりの懸念もある。 250809





- 札が外れた樹木の確認
- 落ちていた札は回収
- はずれかかっているプレートは強い紐に交換



太いクヌギの樹皮は固いので、タッカーがはずれやすい
：東樹林 報告・撮影：井上文夫（NTT西日本）